

クレジット決済連携マニュアル UnivaPay

2019/01/24 改定

https://autobiz.jp

オンラインヘルプ <u>https://powerbiz.jp/abiz/</u>

株式会社ビズクリエイト

このマニュアルについて2
クレジット決済連携機能活用例3
活用例 1. 商品注文フォームを作りたい
活用例2.有料メール講座を運用してみたい4
活用例3. 有料セミナーをやってみたい5
設定方法
オートビズ管理画面側の設定7
UnivaPay(旧 IPS)管理画面の設定15
決済連携の動作確認手順について17

このマニュアルについて

本マニュアルでは、UnivaPay 決済と連携させるための設定手順と、 クレジット決済連携機能の活用法をご案内します。

フォームからのお申し込み後に決済ページに進ませることができるのはもちろん、 ユニヴァ・ペイキャスト社(旧インターネットペイメントサービス(IPS)社)さまが 提供する「キックバック機能」を使うと、フォームからの決済が完了した読者のみに ステップメールを自動的に送ることもできます。

詳しくは、次ページ以降をご覧ください。

※UnivaPay は旧インターネットペイメントサービス(IPS)のオンラインクレジットカード決済です。

【注意】

本機能をご利用いただくには、 別途、クレジットカード決済代行会社ユニヴァ・ペイキャストさま(<u>https://www.univapay.co</u>m/)と ご契約いただく必要があります。

手数料や審査の流れ等については、直接ユニヴァ・ペイキャスト(旧 IPS)さまにお問い合わせください。

クレジット決済連携機能活用例

クレジット決済連携機能を使って、どんなことができるのかをご紹介します。

活用例1. 商品注文フォームを作りたい

商品の注文フォームから申込み後、そのままクレジットカード決済画面に 進んでもらうことができます。また、別のお支払い方法をご希望のお客さまには ステップメールで振り込み口座の情報を送ることができます。

注文フォーム				
お名前				
メールアドレス				
商品A				
 ・ ・				
○銀行振込				
注文する				
決済 入金				
ISA 🛶 MEX JCB 銀行振込				

活用例2. 有料メール講座を運用してみたい

あらかじめ、複数のステップメールをセットしておき、決済完了後に

「有料メール講座」としてのメール配信を自動でスタートさせることができます。



活用例3.有料セミナーをやってみたい

セミナー申込みが完了すると、申込みの内容を確認するメール(1通目)が自動で返信され、 決済が完了すると、セミナー参加証メール(2通目)が自動配信される。





このマニュアルでは、

決済連携をする際のオートビズの設定の流れと、UnivaPay(IPS)管理画面の設定方法をご説明します。

フォームの基本的な作り方などは、スタートアップマニュアルをご覧ください。

→ https://autobiz.jp/help/ab2/ab_startupmanual_stepmail.pdf

オートビズ管理画面側の設定

■ 1. フォームを作る

【登録ページ作成】メニューで、フォームを作ります。

テンプレートから選ぶ」を選択した場合は項目の設定でのske属性はご利用頂ナません フォームタイトル					
<u>どちらかの方法でテンプレー</u> イメージで選ぶ 名前で選ぶ シンプ	- トを選択して下さい 一覧を開く ル1×エンジ ▼	The second			
項目の並び替え			5▼番目に □	項目追加	
	Į	原目の設定			
項目名 name	属性 type属性 ・ size属性	value属性([規定値]、リスト)	コメント	必 削 須 除	
1 お名前 rame	e1 ▼ 一行テキスト ▼ 30				
2 メールアドレス email	• 一行テキスト • 30				
3 購入商品 fid1	T hidden T	有料メールセミナー			
4 金額 fid2	▼ hidden ▼	3000			
登録ノ前時 カルビュー 日刊41 記述例					

フォームに、決済してもらう商品名や金額の項目を設定します。(金額にカンマ「,」は入れないでください) フォームの項目が足りず、**購入してもらう商品や金額が固定の場合**は、フォームで商品名、金額の設定は必 要ありません。

以下のように、商品と金額を紐付ける設定することで、複数の商品から1つを選んでもらうこともできます。

~问加 こ 並 領 項 口 り 政 足 的 /			
百日々	nomo居性	typo	

項目名	name 属性	type 属性	value 属性
購入商品	fld5	ラジオボタン(またはプルダウン)	商品 A,商品 B,商品 C
決済金額	fld6	hidden	fld5(1000,5000,10000)

※「決済金額」の value 属性の fld5()の部分は、購入商品の【name 属性】と一致させてください。

2. 受付完了ページを作る ※自作ページの利用不可

【完了ページ作成】メニューで、申し込み受付のお礼メッセージを設定します。

※「スマートフォン用」の【本文】なども忘れずに設定してください。※【文字コード】は必ず「UTF-8」にしてください。



■ 3. 受付完了メールとステップメールの設定

【配信文作成】メニューで、受け付完了メールと入金完了メールを設定します。

ステップの1通目は、申し込み確認メール(自動返信)、 ステップの2通目は、入金完了お知らせメール(カード決済完了後に配信)として設定します。

有料のステップメール講座をしたい場合は、3通目以降に講座内容のメールを作っていきます。 ステップ1通目と2通目の設定例を、次ページに記載します。 設定をする際にご参照ください。

[ステップ1通目 申し込み確認メールのサンプル]

	1通目	X
件名	ご注文を受け付ました。	
本文	[[name1]]さま この度は[[fld5]]をご注文いただき、ありがとうございます。 ご入金を確認次第、商品をお送りします。 ●クレジット決済の方~ ●銀行振込の方~	
	□ オプトアウトの挿入	
	差込項目:	
配信時期	間隔で指定 ▼ 登録から 0 分 ▼ 後 💥	□待機

[ステップ 2 通目 決済完了メールのサンプル]

	2通目	X
件名	ご入金を確認しました。	
	[[name1]]さま	
	メールセミナーのご入金を確認しました。 ありがとうございます。	
	明日から、メールセミナーを開始いたしますので お楽しみに!!	
本文		
	日オプトアウトの挿入	
	差込項目:	
配信時期	間隔で指定 ▼ 登録から 0 分 ▼ 後	✔ 待機

※1 通目、2 通目の赤枠部分は、画像の設定を真似してください。

待機設定について: https://powerbiz.jp/abiz/kanri/stepmail/archives/286/

4. UnivaPay(旧 IPS)との連携設定

「他サービス連携」メニュー > UnivaPay から、UnivaPay(旧 IPS)との連携設定をします。

▼ 決済サービス連携	隹 乃		-99999-			
注文フォームなど、フォームからの登録後に以下の決済代行サービスと連携できます。 (各決済サービスへのお申込みが必要です)						
PAYMENT module	PayPal	ROBOT PAYMENT	UnivaPay			
ゼウス	ペイパル	ロボットペイメント	UnivaPay			

<設定手順>

- 1. ステップメール自動再開機能の利用可否を選ぶ
- 2. UnivaPay(旧 IPS)の店舗番号を入力する
- 3. ジョブタイプを選ぶ
- 4. UnivaPay(旧 IPS)に渡す商品名や金額などを設定する
- 5. 決済に誘導するメッセージを設定する
- 6. 決済ボタンの表記を設定する
- 7. 登録完了ページへのボタンの自動挿入を選ぶ

(1) 🗹 決済完了後にステップメールを自動再開する

	? ヘルプ		□ 商品登録あり
		用 UnivaPay 夕 設定	
(2)	店舗番号 (必須)		
(3)	ジョブタイプ (必須)	「仮実同時売上 ▼ ※ 通常は「仮実同時売上」を選択してください	
ſ	商品名	 ● フォームの項目から選ぶ ○ 商品名を入力する 商品名 	
(4)	金額(必須)	 ● フォームの項目から選ぶ ○ 金額を入力する 合計金額 	
L	送料	 ●フォームの項目から選ぶ ○送料を入力する 選択 	
(5)	挿入コメント	以下のボタンをクリックして、〈br>決済画 面に進んでください	i A
(6)	決済ボタン表記 (必須)	カード決済画面に進む ※20文字以内	
(7)	自動挿入	図 登録完了ページにボタンを自動挿入する (登録完了ページの【本文】より上に、挿入コメントとボタンが自動で表示されます。)
		登録 決済ボタンタグ記述例	

[手順1. ステップメール自動再開機能の利用可否を選ぶ]

「決済完了後にステップメールを自動配信」にチェックを入れると、決済が完了した人のみに 自動でステップメールを送ることができます。

決済が完了した人だけにメールを送りたい場合のみ、チェックを入れてください。

	☑ 決済完了後にステップメールを自動再開する	
② ヘルプ	□ 商品登録あり	
友料マールカミナー由Litzコユール 田 Clevel Doursonの方型字		

※カード決済以外の方法でご入金された方には、【配信管理】から、配信再開を行ってください。配信再開について: https://powerbiz.jp/abiz/wantto/want_datachange/archives/323/

[手順2. UnivaPay(旧 IPS)店舗番号を入力する]

ユーザーさまご自身の UnivaPay(旧 IPS)の店舗番号を入力します。

店舗番号 (必須)	****

[手順3.ジョブタイプを選ぶ]

ジョブタイプ(決済処理の方法)を選択します。

通常は「仮実同時売上」を選択しますが、ユーザーさまの運用にあったものを選んでください。 ※ジョブタイプの詳細は、ユニヴァ・ペイキャスト(旧 IPS)さまにお問い合わせください。

ジョブタイプ(必須) 仮実同時売上 ▼ ※ 通常は「仮実同時売上」を選択してください

[手順4. UnivaPay(旧 IPS)に渡す商品名や金額などを設定する]

<mark>パターン1</mark> フォームで選択された商品や金額、または、固定の商品名や金額を指定する場合

<<フォームから入力された情報を UnivaPay(旧 IPS)に渡す場合>>

フォーム上で商品名や金額を設定した場合、

「フォームの項目から選ぶ」を選び、商品名や金額を設定した項目名を選んでください。 その他の指定がない項目は「選択」のままでも大丈夫です。

商品名	 ● フォームの項目から選ぶ 「購入商品 ▼ 	◎商品名を入力する
金額(必須)	 ● フォームの項目から選ぶ 金額 	○ 金額を入力する
送料	 ○フォームの項目から選ぶ 0 	◉ 送料を入力する

<<決まった商品名や金額を UnivaPay(旧 IPS)に渡す場合(商品や金額が固定の場合)>>

「~を入力する」を選び、商品名と金額などを直接入力します。

送料に指定がない場合は0を直接入力してください。

商品名	 ● フォームの項目から選ぶ 購入商品 	◎商品名を入力する
金額(必須)	 ● フォームの項目から選ぶ 金額 	○ 金額を入力する
送料	 ○フォームの項目から選ぶ ○ 	🎐 送料を入力する

※「金額」「送料」は必ず半角の数字のみで入力してください。
千単位を「,(半角カンマ)」で区切って入力すると決済画面でエラーが表示されます。

パターン 2 UnivaPay(旧 IPS)で登録した商品コードを使う場合

「商品登録あり」にチェックを入れ、商品コードを入力します。

商品コードは UnivaPay(旧 IPS)管理画面でご確認ください。



[手順5.決済に誘導するメッセージを設定する]

決済画面に誘導するメッセージを設定します。

初期状態では、以下のメッセージが入力されています。変更したい場合はメッセージをご変更ください。



[手順6.決済ボタンの表記を設定する]

決済画面に進むためのボタンの表記を設定します。初期状態では以下の表記になっています。

決済ボタン表記(必須) 力	コード決済画面に進む	※20文字以内
---------------	------------	---------

[手順7.登録完了ページへの決済ボタンの自動挿入を選ぶ]

パターン1 登録完了ページに自動で決済ボタンを挿入したい場合

「登録完了ページにボタンを自動挿入する」にチェックを入れると、

お客様が実際にフォームから登録をされた際、登録完了ページの【本文】より上の部分に決済ボタンが表示 されます。



なお、挿入コメントと決済ボタンは以下のように表示されます。





決済ボタンのタグを登録完了ページの好きな位置に挿入します。

※ボタンを自動挿入しない場合、この画面で UnivaPay(旧 IPS)に渡す値の変更をしても、 反映がされません。商品名や金額などの変更をする場合は、貼り付けた後の HTML ソースを変更ください。

「登録完了ページにボタンを自動挿入する」のチェックを外し、一度設定を登録します。 「HTML 記述例」ボタンをクリックし、表示された HTML タグを選択&コピーします。



「登録完了ページ作成」メニューを開き、コピーしたタグを貼り付けることで 挿入コメントと決済ボタンを設置できます。

<注意!>

- ・入力欄を[ソースモード]にしてタグを貼り付けてください。
- ・フォームをスマホ対応にしている場合、スマートフォン用の本文にもタグを貼り付けてください。

▼入力欄が[ソースモード]になっている状態



UnivaPay(旧 IPS)管理画面の設定

「決済データ送信元 URL」と「決済結果通知 URL」を設定します

※この設定をしないと「決済送信元 URL エラー」となってしまい、決済ページが表示されません。

「設定」メニューをクリックし、「各種設定」内の「クレジット設定」画面で設定します。

C Univ	aPay			(1)ク	リック	
契約者情報	加盟店トップ	決済情報	設定	商品情報	自動課金	売上集計
					店舗	誧ID:
各種設定 フォ	ーム設定 メール設	定	(2)ク	リック		
各種設定 基本	設定 クレジット設	定	<u></u> _	000		
	システムモード					
	決済処理を実際に行 テストモード時は接	うかを設定する 続先機関ヘデー	項目です。決 夕は送られま)済ページとのリン ;せん。	ックをテストしたい	い場合はテストモー
				クレジット	テストモート	≍ ▼

PC用決済フォーム設定			
クレジットを利用するための認定を	行います。		
▼ クレジット	、決済データ送信元URL		
決済データ送信元	のURLを半角で指定します。		
No		送信元URL	
1	https://24auto.biz/		新規登録

PC 用決済フォームの設定で、【送信元 URL】に、弊社システムの URL を入力します。

ご自身のオートビズ管理画面の URL が

- ・https://17auto.biz/アカウント名/admin/の場合「https://17auto.biz/」を入力
- ・https://24auto.biz/アカウント名/admin/の場合「https://24auto.biz/」を入力
- ・https://39auto.biz/アカウント名/admin/の場合「https://39auto.biz/」を入力
- ・https://48auto.biz/アカウント名/admin/の場合「https://48auto.biz/」を入力
- ・https://55auto.biz/アカウント名/admin/の場合「https://55auto.biz/」を入力
- ・https://88auto.biz/アカウント名/admin/の場合「https://88auto.biz/」を入力

※ステップメールの自動再開を行わない場合、以下の設定は必要ありません。

結果通知設定						
結果通知に関する設定を行います。						
決済結果通知URL(クレジット)	https://24auto.biz/option/ips/kickback.php					
自動課金停止通知URL						
*設定後はテストモードにて正常に接続が行われるか確認の上、ご利用ください。						

【決済結果通知 URL】に、専用の URL を入力します。

【送信元 URL】で入力した URL に合わせて、以下いずれかの URL をコピー&貼り付けしてください。

https://17auto.biz/option/ips/kickback.php https://24auto.biz/option/ips/kickback.php https://39auto.biz/option/ips/kickback.php https://48auto.biz/option/ips/kickback.php https://55auto.biz/option/ips/kickback.php

決済連携の動作確認手順について

オートビズと UnivaPay(旧 IPS)の決済連携が正しくできているかを確かめるための手順です。

1. シナリオ管理メニューから、今回作成したフォームを開き、テスト登録をします。

シナリオ名		
シナリオ設定例	Z	222
サポート契約更新フォロー	Z	
xxセミナー申し込みフォーム	Z	○ 🛛 🖸 🖸
リホート突動更新フォロー ××セミナー申し込みフォーム	2	

2. フォームの登録後、完了ページに決済ボタンが表示されていることを確認し、クリックします。



3. ステップメール自動再開の動作を確認するため、表示された IPS の決済画面で決済をします。



4. 決済完了後、オートビズの管理画面で「配信管理」メニューを開き、

以下のどちらかになっていることをご確認ください。

UID	名前	email	登録日	起算日時	次STEP	次回配信日時	状態 [<u>?</u>]	選択
8	山田太郎		'16/11/22	'16/11/24 10:17	2	'16/11/24 10:17	稼動2	
7	鈴木一郎		'16/11/18	—	3	全ステップ終了	待機	

(パターン1)次ステップが「2」 状態が「稼動 2」になっている

※IPS から決済完了の信号が届き、入金お礼メールを配信しようとしている状態

(パターン2)次ステップが「3」 状態が「待機」または「稼動」になっている

※IPS から決済完了の信号が届き、入金お礼メールが配信された状態

(配信文の3通目以降に、待機設定が off のメールがある場合は「稼動」になります)